



I 院長だより

今回の感染症にあたって思うこと

関西サナトリウム
院長 花房 辰哉

今や新型コロナウイルスとの闘いが全世界に広がっています。このまま拡大が続いてゆくのか、それとも収束の方向に向かってゆくのか、毎日不安な日々が続いています。新型コロナウイルスを含め、インフルエンザ、結核、ペスト、コレラ、天然痘等様々な感染症は、人類がこれまで築きあげてきた文明・文化や経済にも大きな影響を与えてきました。気候の変動、国境を越えた交流の増加、食生活の変化等がパンデミック（世界的大流行）に拍車をかけています。

話はそれますが、さる3月22日夕刻5時頃大相撲春場所後半戦の取り組みを見ようとしたり私は、テレビをつけました。その日は千秋楽でもあり、取組は全部終了しており八角理事長の協会挨拶に耳を傾けました。その挨拶のなかに「皆さまの応援を心で感じながら。。。」とゆう表現がありました。私は少なからず感動を覚えました。責任を全うされた理事長の誠実な人柄が伝わってきたこともあり、ご存知のとうり春場所は中止すべきとの声もあるなか無観客で行われました。普段は大声援の飛び交う土俵が、今場所は静けさに包まれました。だからこそ観客あつての大相撲であることを再認識され、大声援以上の声援を「心で感じ」という表現につながったのではないかと考えました。同時に、伝統文化を継承・発展させていくとの気概も彼の表現から感じ感動を覚えました。やや過ぎた表現かもしれませんが、苦難の時をのり越え、もう一度相撲を見つめ直し、伝統文化を文字通り発展させてゆくことも、感染症克服の一つでもあると感じました。

大きなイベントの中止は確かに経済的にも痛手です。短期的な景気の後退があったとしても、今後回復してゆくためには一定の「修正」が必要と考えます。相撲を例にとれば、もつと臨場感を出すためにメディア媒体に一定の工夫をこらし、新たな相撲ファンを取り込んでゆく等です。

短期的な情報に振り回されず中長期的な見地から考えてゆく必要があると考えます。

人類の歴史をふり返るとき、いつの時代においても感染症に苦しんできたのも事実ですが、どんな感染症も収束する時期が必ずやってきます。今回の感染症拡大においても経済機構が破綻しているわけではないので、必ず景気は回復すると信じます。新しい社会・経済体制を整え、感染症をそのつどのり越えてきた大きな経験が我々にはあります。

この文章が皆さまの目にふれる頃、現状が少しでもよくなっていることを心から願いつつ終りにしたいと思います。

令和二年四月一日



看護部だより

病院と地域を繋ぐ精神科認定看護師を目指して

3病棟 主任 今村 陽子

今日の精神科医療は、厚生労働省の「入院医療中心から地域生活中心へ」という政策の実現に向け、入院完結型医療から地域完結型医療への転換期にあります。

当院の精神科病棟には、様々な理由で地域生活が困難になり、入院される方が大勢いらっしゃいます。病棟スタッフは患者様やご家族に寄り添い、安心して入院期間を過ごしていただけるように、また、住み慣れた地域での生活へ早期に移行できるように取り組んでいます。さらに、地域の関係機関の皆様とも協力体制を作り、退院後の医療・福祉サービスの調整等、退院後も安心して生活できるようにサポートさせていただきます。

私は精神科医療に従事して十六年目になりますが、より専門的な知識と技術をもって患者様に向き合いたい、病院と地域の橋渡し役を担える看護師になりたいと考え、今年度、精神科認定看護師資格を取得しました。今後はより一層当事者の皆様やご家族、関係機関及び支援者の皆様と共に、誰もが安心して暮らせる地域づくりに尽力したいと考えております。また、地域の皆様のごころの健康の維持・増進に役立つ活動もしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



地域連携室だより

入院案内

他の医療機関や診療所の先生方から、当院への紹介入院の流れについて、お問い合わせを時折いただいております。中には「紹介する患者様へ説明してあげたい」というお声もありましたので、この場を借りてご案内いたします。

①まずはお電話ください。

☎072-462-8321

精神保健福祉士または外来看護師が対応します。

②対応が可能かどうか、お話を伺います。また入院に不安のある方は、病棟や病室の見学もできます。

※空床状況確認などお時間をいただく場合は折り返し連絡差し上げます

③来院日時を調整を行います。
※個人情報はこの時にお伺いします。

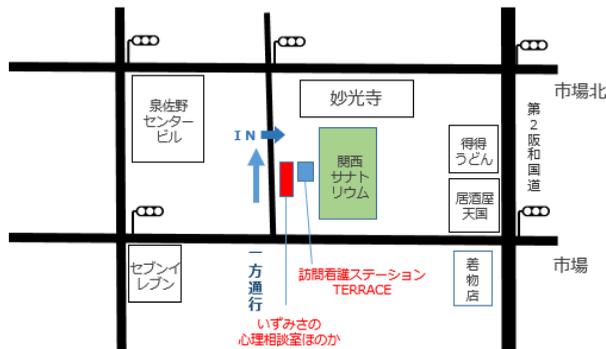
④当日は保険証・医療受給者証等をご提示ください。紹介状も受付にお渡しくください。

⑤入院決定ののち手続きに入ります。その後、病室までご案内いたします。

◎費用に関しては担当者にお尋ねください。
◎当院は全館禁煙です。
◎病棟内での携帯電話の使用は禁止しております。



交通アクセス



○電車でお越しの方 南海泉佐野駅下車 南南東400m (徒歩5分)

○車でお越しの方

阪神高速湾岸線「泉佐野IC」より南東へ1km

関西空港道「泉佐野IC」より国道26号線右折→「市場」交差点を左折→200m右折

